

成田 門前町

成田は、成田山新勝寺への参詣客を迎える門前町として栄えてきました。成田山表参道には、お土産物屋や飲食店が多数軒を連ね、国内外の観光客に親しまれています。ほかにも江戸時代の義民・木内惣五郎(佐倉宗吾)を祀った宗吾霊堂など、江戸を感じさせる見どころがいっぱいです。

アクセス

【東京方面から】
車で 首都高速—東関東自動車道富里ICまたは成田ICから約15分
電車で (JR)東京駅→成田駅(エアポート快速・特急)
(京成電鉄)京成上野駅→京成成田駅
【成田国際空港から】
車で 東関東自動車道・富里ICまたは成田ICから約15分
電車で (JR)成田空港駅→成田駅
(京成電鉄)京成成田空港駅→京成成田駅



●成田山新勝寺

「成田のお不動さま」の名で親しまれる成田山新勝寺は、真言宗智山派の大本山です。初代市川團十郎の深い帰依と團十郎が演じる歌舞伎「成田山分身不動」の大ヒットなどにより、江戸庶民から不動明王に対する篤い信仰を受け、江戸での旅行ブームも相まって多くの参詣客を集めました。現在では正月三が日だけで300万人、年間1,000万人以上の参詣客が訪れます。参詣に加え、御護摩祈禱や写経体験ができるのも大きな魅力。広い境内には5つの国指定重要文化財をはじめ歴史を物語る堂塔が点在、さまざまな願いごとを祈願できる開運・運氣アップの名所としても知られています。

所：成田市成田1 ☎0476-22-2111



成田山と市川團十郎

成田不動信仰の一役を担った歌舞伎役者・市川團十郎は成田と深い縁で結ばれています。跡継ぎに恵まれなかった初代市川團十郎は成田山に祈願。すると待望の子、後の二代目團十郎を授けられました。そして成田不動尊にまつわる演目を上演すると芝居は当たり。これを機に「成田屋」の屋号を使うようになりました。

【動画版】武蔵坊弁慶を演じる七代目市川團十郎



成田山公園

成田山新勝寺大本堂の奥に広がる自然豊かな癒しの公園です。東京ドーム3.5個分の広さの園内には、滝や池が巡らされ、梅、桜、新緑、紅葉など季節の移ろいを感じさせてくれます。

●成田山門前の町並み

JR・京成成田駅から新勝寺門前までの表参道は、大野屋旅館や三橋薬局などの歴史的建造物が残る江戸情緒あふれる町並みで、成田名物うなぎ料理のほか、スイーツから銘酒までさまざまなグルメを楽しめます。



●宗吾霊堂(東勝寺)

江戸時代、凶作と重税に苦しむ農民を救うため、身命を賭して将軍への直訴を決行した木内惣五郎(佐倉宗吾)。その義民・佐倉宗吾を祀っているのが宗吾霊堂です。本堂裏手にある宗吾御一代記館では宗吾の生涯を人形ジオラマで見ることができます。また7,000株を数える広大なあじさい園もあり、6月には「紫陽花まつり」で賑わいます。

所：成田市宗吾1-558 ☎0476-27-3131



📷観光スポット

◆さくらの山・空の駅 さくら館

成田空港の滑走路がすぐ目の前。迫力満点の離着陸シーンを体感できる飛行機のベストビュー＆撮影ポイントです。春には桜の名所としても有名です。敷地内にある「空の駅 さくら館」では地元の新鮮な野菜や特産品を購入できるほか、魅力的なお土産品が並ぶフライトショップもあります。

所：成田市駒井野1338-1 ☎0476-33-3309(空の駅 さくら館)



豊富な体験メニューで人気「房総のむら」

一步入ると、江戸時代や明治時代の町や村の建物が忠実に再現されておりタイムスリップした感覚に。「房総のむら」の特徴は見るだけでなく、いろいろ体験できること。打掛試着や甲冑試着をはじめ、煎餅焼き・紙漉き・鍛冶屋教室などなど体験メニューは年間350種以上もあります。

所：栄町龍角寺1028 ☎0476-95-3333



🍽️グルメ・お土産



江戸時代から参詣客をうなぎでもてなした成田。成田山表参道周辺には数多くのうなぎ料理店が軒を連ねています。店先でうなぎをさばいたり、焼いたりする風景も見られ、食欲をそそります。佃煮、漬物、煎餅、羊羹、酒、菓など、たくさんのお土産品に彩られた成田。おいしく楽しく散策できます。

🏯構成文化財一覧

- 2-1 成田山新勝寺
(光明堂(釈迦堂)(三重塔)
(仁王門)(額堂)
(木造不動明王及び二童子像)
(薬師堂)(鐘楼)(一切経堂・輪転経蔵)
(清滝権現堂)
- 2-2 成田山門前の町並み
①大野屋旅館
②三橋薬局店舗等
③成田の商業用具
- 2-3 宗吾霊堂(東勝寺)
- 2-4 成田祇園祭(→P14)



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 平28情使、第307-GISMAP37297号)

江戸の祭礼文化を脈々と受け継ぐ「成田祇園祭」はP14へ